

本学科の教育プログラムに関するアンケート（2017年 卒業生向け）
集計結果

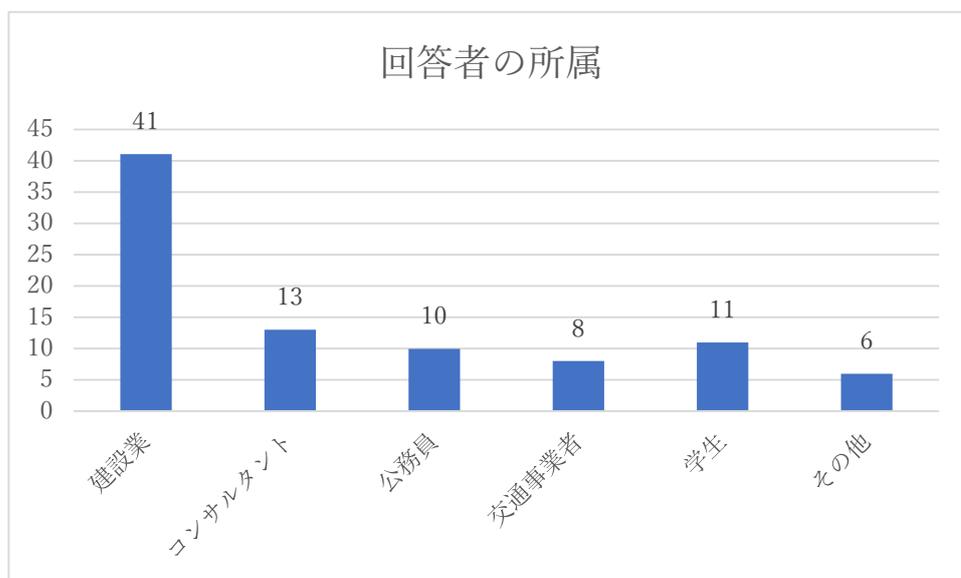
中部大学工学部都市建設工学科

2017年6月1日に連絡先が把握できている平成24年度以降の卒業生（必要単位の履修をほぼ終了した4年生を含む）を対象に、WEBアンケートへの入力呼びかけ、6月30日までに回答のあったものについて、結果を集計したものである。

1. 回答者について

総回答者数 89名

うち、建設業が最も多く41名、ついでコンサルタントとなっている。



2. 学習・教育到達目標の設定について

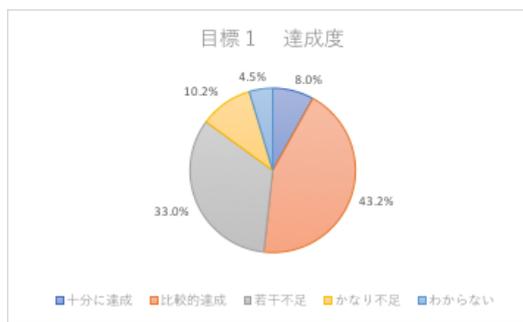
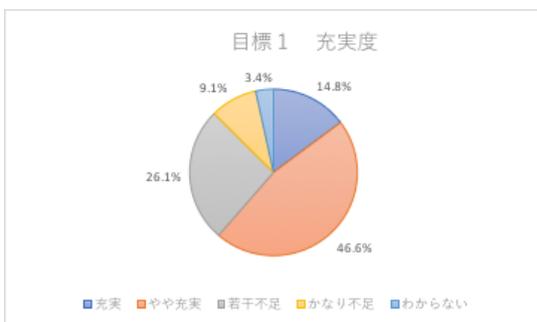
1) 本学科が定める5つの目標についての評価

<充実度>在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

<達成度>現在、この目標を達成できていますか？

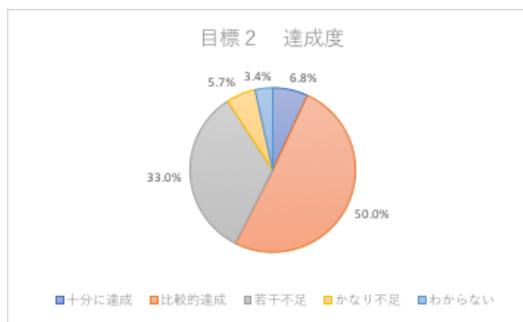
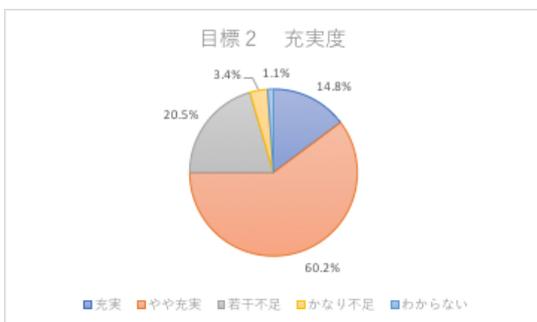
目標1 グローバルな視野を有する人間として必要な知識ならびに教養

充実度 61.4%. 達成度 51.2%. 差はマイナス 10.2%.



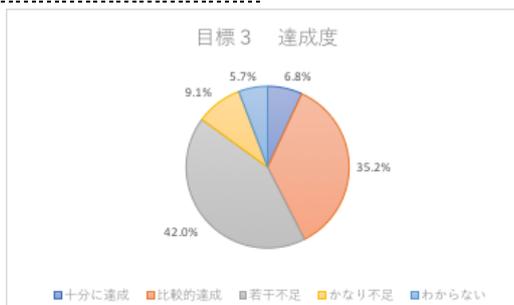
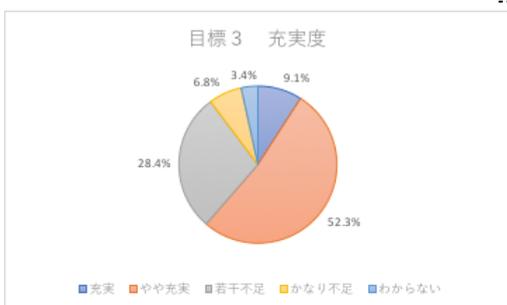
目標2 工学一般に関する諸事項および原理の理解に必要な基礎知識

充実度 75.0%. 達成度は 56.8%. 差はマイナス 8.2%.



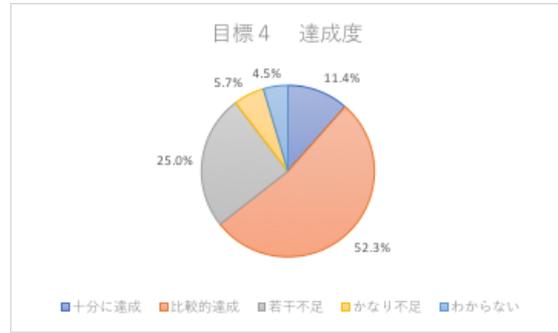
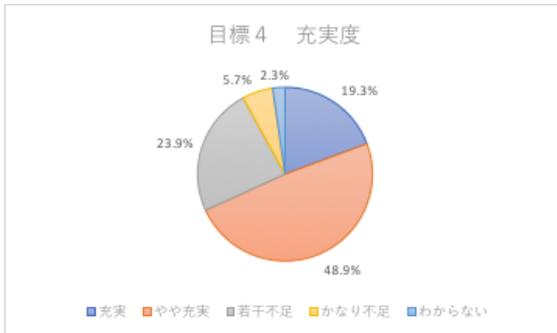
目標3 土木工学の専門知識および知識を問題解決に応用できるデザイン能力

充実度 61.4%. 達成度は 42.0%. 差はマイナス 19.4%.



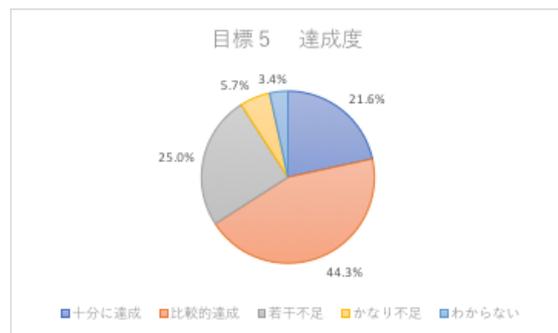
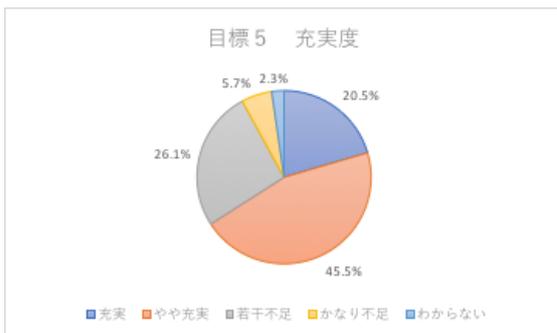
目標4 環境に対する倫理観ならびに社会貢献・人類の福祉への使命感

充実度 68.2%. 達成度は 63.7%. 差はマイナス 4.5%.



目標5 コミュニケーション能力ならびに課題への実務的な対応能力

充実度 66.0%. 達成度は 65.9.8%. 差はマイナス 0.1%.

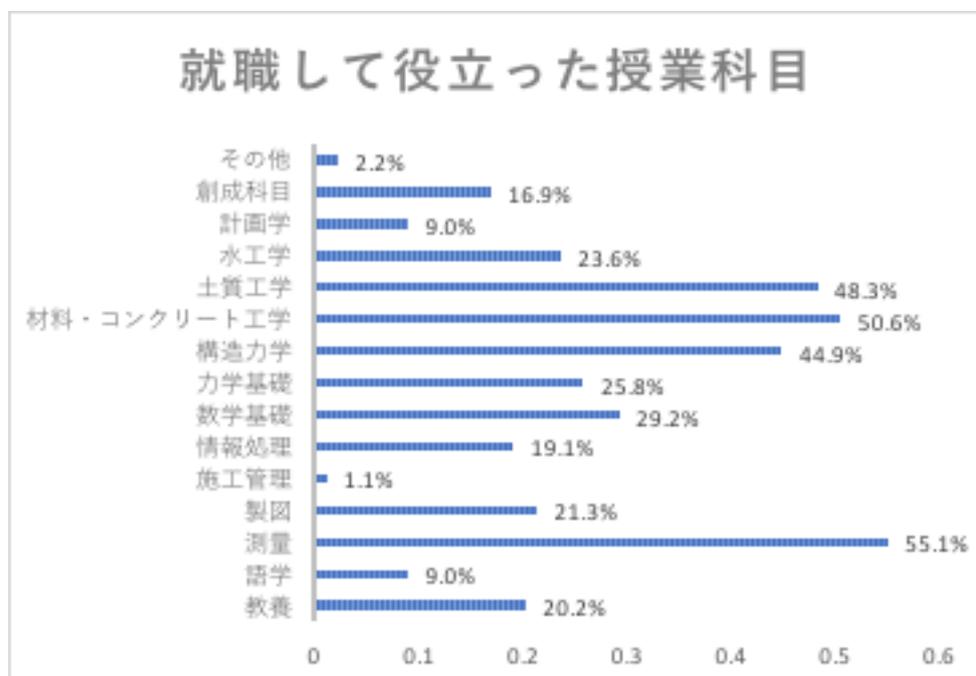


2) 目標設定に関する自由意見

- ・目標が回りくどく分かりづらい。「ならびに」「および」を多用しすぎている。
- ・モノづくりにおける達成感、面白さ。
- ・講義や学科行事は先生方の努力もあって充実していた。その機会を有効的に活用できるかは、やはり学生本人次第と感じる。

3. カリキュラムについて

1) 学生時代に受けた教育科目の中で、現在の職業に役立ったと思うもの
測量がトップ。ついで材料・コンクリート工学，土質工学，構造力学の順。

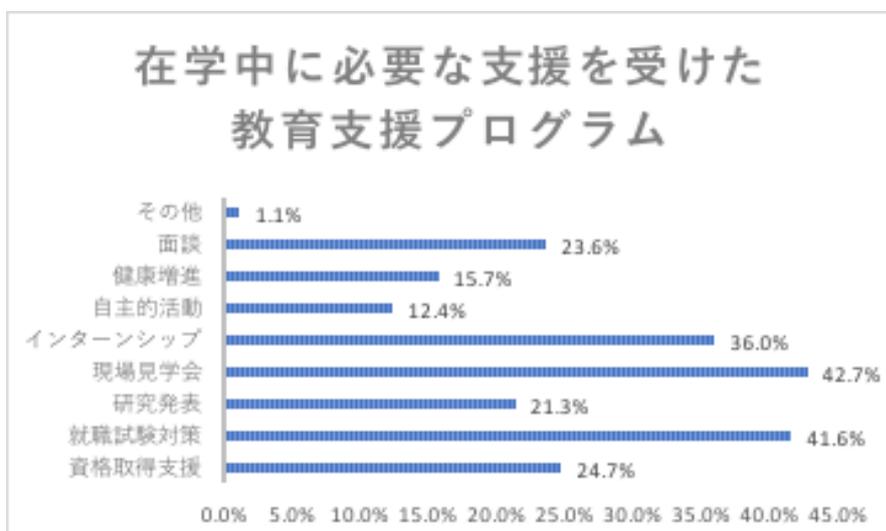


2) 充実すべきカリキュラムについての自由意見

- ・ CAD の講義の充実 (類似 5 つ : AUTOCAD の使い方など)
- ・ 測量の充実 (類似 5 つ : 足元の悪いところでの測量, より実践的な測量など)
- ・ 実戦的なグループ学習.
- ・ 報告書及び発表資料の作成能力の育成.
- ・ 建設業全体の構成及び各関連作業の役割
- ・ 専門科目から教養科目まで、まんべんなく受講できるカリキュラム

4. 教育支援プログラムについて

1) 在学中、必要な支援を受けたと考える教育支援プログラム



2) 充実すべき教育支援についての自由意見

- ・インターンシップは一週間でもいいので、必須にすべき。
- ・インターン情報は掲示板での周知のため、もっと学生に声かけが必要。
- ・普段先生方がどのような事をしているのか、その現場に連れて行ってほしいかった。
- ・勉強に少しでも興味がわくように実際の建設業で使っている例などを上げて関連で勉強をするといい。
- ・就職したい企業の大学 OB を大学側から紹介してもらえると良い。
- ・学生時代に取得していて損はない資格取得の支援など(工業高校出身者はたいして在学中に取得しているような、クレーンや高所作業の資格)
- ・火薬学など資格に対応した講義を受けたかった。
- ・建設業で測量は必須. 重要科目はきちんとサポートを. 測量の付け合わせとして丁張は就職で活用されやすいので充実を.
- ・測量の授業を測量 II まで必修にするべき
- ・製図の CAD の時間を増やしてほしい。

5. 都市建設工学科に対する自由意見

- ・同学年（横）との繋がりは勝手にできるが、他学年（縦）との繋がりは簡単にはできない。勉強や業務連絡等、縦の繋がりは何かと大切だと思うので、他学年との交流を増やす機会を多くセッティングし、参加を呼びかけるなどの工夫が必要。

- ・都市建設工学科のホームページがもう少し更新されると良い。講演賞などは小まめに掲載して頂いておりますが、研究室の紹介、先輩の紹介（卒業したらどのような会社で働けるのかなど）があると、大学受験生や新入生はより都市建設工学科に興味を持ってくれる。

以上

(参考)

本学科の教育プログラムに関するアンケート（2017年 卒業生向け）

中部大学工学部都市建設工学科

本学科では、都市建設における技術者を育成するために、学習・教育到達目標、カリキュラム、教育支援プログラムからなる教育プログラムを構築しています。本アンケートは、本学を卒業した皆様に、本学科の教育プログラムへの評価をいただき、当該プログラムの改善を図ることを目的として実施するものです。なお、本アンケートの活用・公表にあたっては、回答者が特定されないことがないよう配慮します。

1. 回答者（本人）について

1) 氏名 _____

2) 卒業 平成_____年_____月 修士修了 平成_____年_____月

3) 現在の職業

- 建設業 建設コンサルタント業 公務員 交通事業者
 不動産業 その他（具体的に）_____

2. 学習・教育到達目標の設定について

1) 本学科が定める次の5つの目標について、それぞれ選択肢をどれか一つ選んでください。

目標1 グローバルな視野を有する人間として必要な知識ならびに教養

<充実度> 在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

- 充実 やや充実 若干不足 かなり不足 わからない

<到達度> 現在、この目標を達成できていますか？

- 十分に達成 比較的達成 若干不足 かなり不足 わからない

目標2 工学一般に関する諸事項および原理の理解に必要な基礎知識

<充実度> 在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

- 充実 やや充実 若干不足 かなり不足 わからない

<到達度> 現在、この目標を達成できていますか？

- 十分に達成 比較的達成 若干不足 かなり不足 わからない

目標3 土木工学の専門知識および知識を問題解決に応用できるデザイン能力

<充実度>在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

充実 やや充実 若干不足 かなり不足 わからない

<到達度>現在、この目標を達成できていますか？

十分に達成 比較的達成 若干不足 かなり不足 わからない

目標4 環境に対する倫理観ならびに社会貢献・人類の福祉への使命感

<充実度>在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

充実 やや充実 若干不足 かなり不足 わからない

<到達度>現在、この目標を達成できていますか？

十分に達成 比較的達成 若干不足 かなり不足 わからない

目標5 コミュニケーション能力ならびに課題への実務的な対応能力

<充実度>在学中、この目標を達成するための教育は充実していましたか？

充実 やや充実 若干不足 かなり不足 わからない

<到達度>現在、この目標を達成できていますか？

十分に達成 比較的達成 若干不足 かなり不足 わからない

2) 上記の目標について、追加すべき目標などのご意見がありましたら、自由に記述ください。

3. カリキュラムについて

1) 学生時代に受けた次の教育科目の中で、現在の職業に役立ったと思うものを次の選択肢から全て選んでください。

教養 語学 測量 製図 施工管理 情報処理 数学の基礎

力学の基礎 構造力学 材料・コンクリート工学 土質工学

水工学 計画学 創成科目（部門創成など）

その他 （具体的に）

2) 都市建設工学科において充実すべきカリキュラムについてご意見がありましたら、自由に記述ください。

4. 教育支援プログラムについて

1) 本学科では、学生の学習活動を支援するため次のような教育支援プログラムを設定しています。在学中、必要な支援を受けたと考えるものを次の選択肢から全て選んでください。

- 資格取得支援
- 就職試験対策
- 学協会での研究発表
- 現場見学会
- インターン斡旋
- コンペ・研修等への参加など自主的活動への支援
- スポーツなどの健康増進
- 定期的な面談による生活・学習への支援
- その他 (具体的に) _____

2) 都市建設工学科において充実すべき教育支援についてご意見がありましたら、自由に記述ください。

5. 上記以外で、都市建設工学科に対して、ご質問・ご意見がありましたら、自由に記述してください。

以上です。ご協力ありがとうございました。